

## 年度初め訓示

令和8年度がスタートしました。

私は、これまで「持続可能なまちづくり」を一貫して掲げ、みなさんとともに事業を展開してまいりました。概ね順調に推移してきたと感じています。

昨年10月には、町制施行20周年を迎えました。これまでの基盤を活かし、令和8年度はその積み上げてきた施策が町民の暮らしの中で具体的な「形」としていく、年度です。

私は、本年度の町政運営のテーマを「住みたくなるまち 住み続けたくなるまち 北栄町」として、みなさんといっしょに町政の運営を行っていきたいと考えています。

その上で、3つのことについて、お話します。

1つ目は、「漫然と仕事をしないこと」です。仕事の意義をよく理解し、この仕事の方針と合っているか？住民にとって良いことなのか？そういうことを振り返りながら、検証しながら、進めていっていただきたい。

2つ目は、「スケジュール感を持つこと」です。どの仕事にも期限があります。期限内に終わらせるためには、今、何をすべきか？全体を見て、仕事を進めてください。

3つ目は、「悪い報告は早めにする事」です。ミスしてしまったことや何かトラブルが起きたりしたときにいつまでも一人で悩まず、上司に報告しましょう。遅くなればなるほど、取り返しがつかなくなります。良い報告は、少々遅くなっても大丈夫で

すが、悪いことはできるだけ早く、しかも正直に報告してください。

また、よりレベルアップにも心がけていただきたい。役場の仕事では「できません」を探してしまうケースが多い傾向にあります。それは、楽だからです。そうではなくて、「どうしたらできるか」を探す、そんな努力を惜しまないでいただきたい。それが役に立つ職員として、レベルアップにつながると思います。

そして、最後に我々公務員は、全体の奉仕者であって、一部の奉仕者ではありません。この意味をよく理解し、仕事に励んでください。

社会の変化に対応できるよう準備をしっかりとし、将来を見据え、北栄町が持続可能なまちとして発展していくよう、力を併せて取り組んでいきましょう。

以上、年度初めの訓示とします。

令和8年4月1日

北栄町長 手嶋俊樹